



凡例

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 低頻度(1/150)
- 想定最大規模
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川
- 浸水想定区域の指定対象となる水位周知河川

1. 説明文
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨により発生した場合に想定される多段階の浸水想定区域を重畳させたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深50cm(床上浸水相当)以上)を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップは、現況の石狩川下流及び支川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)、年超過確率1/150(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150(0.7%)の降雨に伴う洪水により石狩川下流及び支川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) このシミュレーションの算出にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前掲となる降雨や河川条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水範囲が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高次検討時の降雨波形(昭和50年8月型等)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各事業計画立案時に事業効果を説明するために実施したシミュレーション結果とは異なる場合があります。
 (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年10月～令和元年6月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
 2. 基本事項
 (1) 公表年月日
 (2) 作成主体及び対象となる河川
 (3) 実施箇所
 (4) 算出の前提となる降雨
 (5) 関係する市町村
 (6) 関係する河川
 (7) その他計算条件等

河川	想定最大規模				
	年超過確率1/10	年超過確率1/30	年超過確率1/50	年超過確率1/100	年超過確率1/150
石狩川	浸水想定区域の面積(平方メートル)	浸水想定区域の面積(平方メートル)	浸水想定区域の面積(平方メートル)	浸水想定区域の面積(平方メートル)	浸水想定区域の面積(平方メートル)
石狩川	浸水想定区域の長さ(メートル)	浸水想定区域の長さ(メートル)	浸水想定区域の長さ(メートル)	浸水想定区域の長さ(メートル)	浸水想定区域の長さ(メートル)
石狩川	浸水想定区域の平均幅(メートル)	浸水想定区域の平均幅(メートル)	浸水想定区域の平均幅(メートル)	浸水想定区域の平均幅(メートル)	浸水想定区域の平均幅(メートル)
石狩川	浸水想定区域の平均水深(メートル)	浸水想定区域の平均水深(メートル)	浸水想定区域の平均水深(メートル)	浸水想定区域の平均水深(メートル)	浸水想定区域の平均水深(メートル)
石狩川	浸水想定区域の平均浸水率(%)	浸水想定区域の平均浸水率(%)	浸水想定区域の平均浸水率(%)	浸水想定区域の平均浸水率(%)	浸水想定区域の平均浸水率(%)

1:60,000

